

気仙沼復興応援ツアーの実施について

1 実施目的

宮城県気仙沼市とは平成22年9月18日に友好都市協定を締結し、これまで区民まつりの一環として行う「目黒のさんま祭」や区立東山中学校の自然宿泊体験教室など、交流事業を実施してきた。また、平成23年3月11日に発生した東日本大震災後は、災害時相互援助協定に基づく職員派遣や復興支援コンサートなどを行い、復興支援活動を継続しているところである。

昨年、気仙沼市では、気仙沼大島大橋が開通したほか、将来にわたり震災の記憶と教訓を伝え、警鐘を鳴らし続ける「目に見える証」として、気仙沼向洋高校旧校舎を東日本大震災の遺構として保存するとともに伝承館を併設整備した。

現在は、三陸沿岸道路の来年度中の全区間開通に向けた大規模な工事が行われている。

このような中、目黒区民が友好都市である気仙沼市の「今」を知り、今後の交流と震災復興支援への新たな契機とするため、気仙沼市復興応援ツアーを実施する。

2 実施者

主催 一般社団法人 めぐる観光まちづくり協会

共催 目黒区

3 日程

令和2年3月28日（土）からの1泊2日

初日 東京駅集合 新幹線で一ノ関駅 貸切バスで気仙沼市 遺構・伝承館等視察

2日目 魚市場等視察 三陸沿岸道路で仙台駅 新幹線で東京駅 解散

4 募集内容

在勤・在学を含む目黒区民 20名程度

（1名2万5千円程度の参加料の他、朝食を除く飲食代等は自己負担）

5 申込み先

めぐる観光まちづくり協会（応募者多数の場合は抽選）

6 周知

めぐる区報2月5日号、ホームページ及びチラシ・ポスター等

以 上